

令和8年第1回横浜市墓地等指定管理者選定評価委員会 議事録	
日 時	令和8年5月15日（金）13時30分～15時30分
開催場所	横浜市役所18階 なみき18・19会議室
出席者 (五十音順)	青山委員、池邊委員、金子委員、川端委員(委員長職務代理)、吉川委員、小谷委員(委員長)、 関口委員、福地委員、事務局（10名）
欠席者	0人
開催形態	非公開
議 事	1 応募状況等について ア 応募状況について イ 欠格事項について ウ 財務諸表等の確認状況 2 選定手順について 3 ヒアリング審査の実施について 4 評価結果及び選定結果について（議決） 5 審査講評等（議決）
開 会	開 会 ・委員8名中8名が出席のため、横浜市墓地等指定管理者選定評価委員会運営要綱第7条第3項の規定に基づき、本委員会は有効に成立。
議 事	1 応募状況等について〔資料1〕 ア 応募状況について、イ 欠格事項について （事務局）応募状況等についてのうち、ア 応募状況について、イ 欠格事項について、資料1に基づき説明。 （各委員）質問なし。 ウ 財務諸表等の確認状況 （福地委員）応募団体について、直近3か年分の経常利益、純資産額、負債額など主要な財務指標を確認した結果、財務諸表は適正に作成されていることを前提に、財務状況は健全であり、業績は堅調に推移していると判断しております。 以上のことから、評価項目1（1）については、「3点以上」に該当するという評価が妥当であると考えております。 （委員長）福地委員の説明について、質問はありますか。 （各委員）質問なし。 （委員長）ないようでしたら、後ほど採点を行っていただく際には、評価項目1（1）につきまして、福地委員からの説明内容を踏まえたうえで採点をお願いしたいと思います。 2 選定手順について〔資料2〕 （事務局）事務局から選定手順について、資料2に基づき説明。 （委員長）事務局からの説明について、何か質問がありますか。 （各委員）質問なし

3 ヒアリング審査の実施について【資料3】

応募団体入室後に事務局から注意事項を説明し、応募団体Aが提案内容について 15 分間のプレゼンテーションをした後、委員から応募団体に対して質疑応答を行い、その後、最終評価を行った。

【団体Aに対する質疑応答】

(委員) 芝の種類を教えてください。

(団体A) 高麗芝を想定しています。

(委員) 利用者用の送迎はシャトルバスですか。運営形態は。

(団体A) シャトルバスを予定しています。運行は委託を予定しており、利用者の予約管理等は指定管理者自らがを行います。

(委員) 施設内でのゴミ置き場の設置しないのか。

(団体A) 現段階では、施設内でのゴミ箱等の設置は考えておらず、原則、使用者のお持ち帰りをお願いしていく考えです。ただし、供花販売等に伴うゴミは、専用箱を設け、施設で処理します。

(委員) 粉骨して納骨する場合の納骨方法は。

(団体A) ご遺骨を骨壺でお預かりして、墓地管理事務所等で粉骨したのち真空パックにお入れしたかたちで納骨させていただきます。

(委員) 真空パックなのか。

(団体A) そのままお納めすることも可能ですが、いろいろ調査した結果、お骨が変質することがあるということなので、真空パックに入れるかたちでご提案させていただいています。

(委員) 園内にゴミ箱を設置しないと、周辺地域のゴミ集積場に入れられてしまう恐れがあり、地域トラブルの懸念があるのでは。墓園内で生じるゴミは、墓園内で分別して、市資源循環局のゴミ回収とすべきでは。

(団体A) 他の市内墓地の運営に準じて、墓園利用者にお持ち帰りいただくことを前提として考えています。なお、園内に設置した自動販売機のペットボトルは、設置事業者が回収して、廃棄することとなります。地域にご迷惑がかかるような状況があれば、ご相談させていただきながら、影響がないように運営してまいります。

(委員) ごみに関しては、地域とのトラブルが生じないように十分注意してほしい。

(団体A) 承知しました。

(委員) 令和9年度の納骨等の予定件数は。

(団体A) 市内の指定管理施設であるメモリアルグリーンと日野こもれば納骨堂の例を参考に、利用者募集を10年間行うことで予定件数の計画を立てています。なお、1年度目は他年度に比べて2倍程度の利用者募集を想定していますので、加算して計算しています。

(委員) 納骨はどのように行うのか。また、使用者の納骨立会を行うのか。

(団体A) 粉骨受付は墓地管理事務所の職員が行いまして、納骨自体は委託した市内企業の職員が実施します。芝生型の利用者には納骨時に立ち会っていただき、その他の施設については、お骨をお預かりする場所までご同席いただきます。経費としましては、粉骨業務は委託費の支出、粉骨受付は自社が雇用する職員の人件費として計上しています。

(委員) 9年度の納骨代行業務の収支差は小さいのに、10年度以降は収支差が大きくなってい

るのはなぜか。

(団体A) 納骨代行業務は、納骨するだけではなくてお墓の掃除をして骨壺を納めさせていた
だくということで、委託にしたくなかったので、自社の職員として雇用して、経費に関して
は自主事業の人件費で支出する形にしています。科目でいうと、自主事業による支出と分か
れているのですが、これはフォーマットがこうなっていたので分けていますが、我々は全部
自主事業だと認識しています。

(事務局) 事務局より1点補足をしますと、事業収支の項目を定めているのは事務局でして、
応募者はそこに割り振ったということで、多少書きにくかったかもしれません。

(委員) 広告収入とありますが、前例としてはどういう広告がありましたか。

(団体A) 今までの実績ですと、契約する自動販売機メーカーの広告や契約する会社のPR、
あとは地域のイベントのチラシを有料ラックに置かせてほしいということで、地域のイベン
トの広告収入もありました。今回は主に自動販売機メーカーの広告を収入に入れています。

(委員) 今までの指定管理業務の経験を活かして、今回新規に提案した項目や新しく工夫した
ことは何か。

(団体A) 重視しているのは、今までやってきた実績を活用、伝承して、きちんとした運営を
実施していくということです。

(委員) 体制表に書いてある人数は、今の共同企業体の従業員でやりくりできるのか、あるい
は新規雇用するのか。

(団体A) 人事異動による職員もいますし、新たに雇用する職員もいます。

(委員) 施設見学や、当選して納骨や参拝で来園する方が多いと思いますが、墓参期など繁忙
期は人が多くて詰まってしまうのではないかと。お盆の暑いときに休憩する場所も十分ではな
いようですが、管理事務所から各納骨施設へはどのような動線で考えているか。

(団体A) 慰霊碑型納骨施設へは管理事務所の裏側を通っていただき、芝生型納骨施設と樹林
型納骨施設へは管理事務所の左側の一般道から回っていくかたちを想定しています。

(委員) 芝生型納骨施設で、納骨の際に読経することを想定しているか。

(団体A) 読経は希望に応じて行っていただくのですが、エリアを4つに分け、予約の時点で
読経ありかどうかを確認して、隣り合わない区画にして聞こえない形で納骨をしていただく
ようにします。

(委員) 最近、埼玉や東京郊外ではガーデン型の墓地が流行っていますが、提案書にはバラの
アーチなどもありますが、舞岡しぜん墓園も10年経てば古い形になると考えますが、10年
後を見据えて、こうしていきたいという将来像はあるか。

(団体A) 今までの歴史を継承し、メモリアルグリーンのような形で管理していきたいと思っ
ています。今回はツルバラを利用したバラの門をつけたり、一年草の計画について提案して
いますが、流行を敏感に取り入れ、周りの動向を見ながら、横浜市と協議しながらいろい
ろと手をつけていく計画です。

(委員長) これで質疑応答を終了します。団体Aはご退室ください。

4 評価結果及び選定結果について（議決）【資料4-1、資料4-2】

(委員長) それでは会議を再開します。議題4 評価結果及び選定結果について、事務局から説
明をお願いします。

	(事務局) 事務局から資料４－１、４－２に基づき評価結果及び選定結果について説明。 (委員長) 事務局からの説明について、質問はありますか。 (各委員) 質問なし。 (委員長) 資料４－１、資料４－２について、お諮りします。事務局からの案のとおり決定することによろしいか。 〔「異議なし」の声〕 (委員長) 両案のとおり決定しました。 ５ 審査講評等（議決） (委員長) 次に、議題５ 審査講評等に移ります。委員の皆様から、審査を踏まえた感想意見を一言ずつお願いします。ご発言をもとに事務局が審査結果報告書案を作成します。 (委員) 財務状況等から判断して、過去３年間利益を出ており、納税状況も確認され、墓地管理に関するノウハウを持ち合わせており、当該施設管理を委ねられると判断しました。 (委員) 提案内容がよく、安心して管理を任せられると思った。 (委員) 応募が１団体に限られたことから競争環境がなく、評価は比較的寛容なものとなった。来年は横浜でGREEN×EXPO 2027 が開催されることもあり、舞岡の立地特性に合った墓園に育てていっていただきたい。 (委員) 妥当な評価点数だと思うが、「安全・安心」という言葉をもう少し使って、しっかり管理してほしいと感じた。 (委員) 利用者募集に対してかなりの数の申込があると思う。生前申込もできるということなので利用希望者が多いと思うので、利用者の混乱がないように運営してもらいたい。 (委員) 応募が１団体に限られたことから評価は寛容なものとなった。地域の声を聞きながら適切に管理していってもらいたい。 (委員) 応募団体は管理実績も十分で、評価点は妥当だと考えた。地域と関りは切り離せないもので、しっかりと地域の声を聞きながらやってもらいたい。 (委員) 施設名に「しぜん」が入っているので、植え替えた花は捨てるのではなくて、地元住民に差し上げるとか、少し自然循環をアピールした工夫を含めて、地域と墓地との連携を図っていくことを要望したい。 (委員長) これらの意見を事務局にて審査結果報告書案を作成してもらいます。最終的な文言調整については、委員長の私に一任するということによろしいか。 〔「異議なし」の声〕 (委員長) 以上で議事は終了となります。委員から他に何かあるか。 (各委員) 意見なし。 (委員長) それでは、これで本日の委員会を終了します。
資 料	資料１ 舞岡しぜん墓園 第１期指定管理者応募状 資料２ 舞岡しぜん墓園 第１期指定管理者選定手順 資料３ 舞岡しぜん墓園 第１期指定管理者応募者 評価表〔委員記入用〕 資料４－１ 舞岡しぜん墓園 第１期指定管理者応募者 評価結果（案） 資料４－２ 舞岡しぜん墓園 第１期指定管理者の候補者 選定結果（案）

	参考資料 令和7年度 第2回 横浜市墓地等指定管理者選定評価委員会 議事録
--	---------------------------------------